

代表事例 No.	2	取組みタイプ	A.計画的植え替え
事例テーマ	街路空間の魅力向上を目指す事業の一環として、ワークショップ手法を活用して合意へ		
地域	中部（愛知県）	事例種別	異种植え替え
管理者	豊橋市	事業延長	約 0.6km

事例概要	沿線住民や商店主とのワークショップを行って計画するストリートデザイン事業において、街路樹についても検討しました。通りの景観や歩く環境を向上させ、中心市街地に「歩く楽しみ」という新たな魅力を加えることにより、中心市街地への来街、居住の促進と回遊性の向上を目的としています。																																																
事例テーマの解説	街路樹を含むストリートデザインの基本計画策定過程において、ワークショップを5回開催して合意形成を図りました。最初に行った現状に関する意見は、肯定的・否定的に分けたところ、街路樹の維持管理体制や鳥害に関する不安等が寄せられました。行政側が課題としていた事項と一致していたため、後の計画に係る合意形成が円滑に行われました。																																																
合意形成のプロセス (萱町通り)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>経過年数</th> <th>方法</th> <th>対象者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 28 年 8 月</td> <td>1 年目</td> <td>ワークショップ①</td> <td>沿道商店街、自治会、住民、学生</td> </tr> <tr> <td colspan="4">【内容等】最初に、まちづくりの専門家が、“みち・まちづくり”のイメージを喚起する事例を紹介した。次のグループワークでは、ストリートデザインへの希望と不安の意見を出し合い、「希望の木、不安の木」を作った。</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年 9 月</td> <td>1 年目</td> <td>ワークショップ②</td> <td>第 1 回と同じ</td> </tr> <tr> <td colspan="4">【内容等】前半のグループワークでは、萱町通りの現状の課題整理と、コンセプトを生み出すためのワークを行った。後半のワークショップでは、事例写真をヒントにどんなみちがよいか話し合い、最後には発表し全体で共有した。</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年 10 月</td> <td>1 年目</td> <td>ワークショップ③</td> <td>第 1 回と同じ</td> </tr> <tr> <td colspan="4">【内容等】これまでの議論をもとにコンセプトと 3 つの計画案が提示され、計画案の詳しい話を聞きながらまち歩きをした。グループワークでは、それぞれの案の良い点や課題、具体化に向けたポイントを整理した。</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年 11 月</td> <td>1 年目</td> <td>ワークショップ④</td> <td>第 1 回と同じ</td> </tr> <tr> <td colspan="4">【内容等】前回のワークショップの意見を踏まえて修正された全体計画が提示され、詳細の見直しについての議論を行った。後半では、将来に向けた営みの変化を考えながら、整備後の使い方や管理の仕方を話し合った。</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年 2 月</td> <td>1 年目</td> <td>ワークショップ⑤</td> <td>第 1 回と同じ</td> </tr> <tr> <td colspan="4">【内容等】これまでの意見を取りまとめた基本計画案について、言い残したことや今後に向けての課題など、実現に向けた最後の議論を行った。後半は、地域で積極的に「みち」を育てていくための活動についてのアイデアを出し合い、基本計画としてとりまとめた。</td> </tr> <tr> <td colspan="4">2 年目の実施設計の際にもワークショップを 4 回開催し、具体的なデザインや、道路の維持管理や利活用などについての検討を行った。</td> </tr> </tbody> </table>	時期	経過年数	方法	対象者	平成 28 年 8 月	1 年目	ワークショップ①	沿道商店街、自治会、住民、学生	【内容等】最初に、まちづくりの専門家が、“みち・まちづくり”のイメージを喚起する事例を紹介した。次のグループワークでは、ストリートデザインへの希望と不安の意見を出し合い、「希望の木、不安の木」を作った。				平成 28 年 9 月	1 年目	ワークショップ②	第 1 回と同じ	【内容等】前半のグループワークでは、萱町通りの現状の課題整理と、コンセプトを生み出すためのワークを行った。後半のワークショップでは、事例写真をヒントにどんなみちがよいか話し合い、最後には発表し全体で共有した。				平成 28 年 10 月	1 年目	ワークショップ③	第 1 回と同じ	【内容等】これまでの議論をもとにコンセプトと 3 つの計画案が提示され、計画案の詳しい話を聞きながらまち歩きをした。グループワークでは、それぞれの案の良い点や課題、具体化に向けたポイントを整理した。				平成 28 年 11 月	1 年目	ワークショップ④	第 1 回と同じ	【内容等】前回のワークショップの意見を踏まえて修正された全体計画が提示され、詳細の見直しについての議論を行った。後半では、将来に向けた営みの変化を考えながら、整備後の使い方や管理の仕方を話し合った。				平成 29 年 2 月	1 年目	ワークショップ⑤	第 1 回と同じ	【内容等】これまでの意見を取りまとめた基本計画案について、言い残したことや今後に向けての課題など、実現に向けた最後の議論を行った。後半は、地域で積極的に「みち」を育てていくための活動についてのアイデアを出し合い、基本計画としてとりまとめた。				2 年目の実施設計の際にもワークショップを 4 回開催し、具体的なデザインや、道路の維持管理や利活用などについての検討を行った。			
時期	経過年数	方法	対象者																																														
平成 28 年 8 月	1 年目	ワークショップ①	沿道商店街、自治会、住民、学生																																														
【内容等】最初に、まちづくりの専門家が、“みち・まちづくり”のイメージを喚起する事例を紹介した。次のグループワークでは、ストリートデザインへの希望と不安の意見を出し合い、「希望の木、不安の木」を作った。																																																	
平成 28 年 9 月	1 年目	ワークショップ②	第 1 回と同じ																																														
【内容等】前半のグループワークでは、萱町通りの現状の課題整理と、コンセプトを生み出すためのワークを行った。後半のワークショップでは、事例写真をヒントにどんなみちがよいか話し合い、最後には発表し全体で共有した。																																																	
平成 28 年 10 月	1 年目	ワークショップ③	第 1 回と同じ																																														
【内容等】これまでの議論をもとにコンセプトと 3 つの計画案が提示され、計画案の詳しい話を聞きながらまち歩きをした。グループワークでは、それぞれの案の良い点や課題、具体化に向けたポイントを整理した。																																																	
平成 28 年 11 月	1 年目	ワークショップ④	第 1 回と同じ																																														
【内容等】前回のワークショップの意見を踏まえて修正された全体計画が提示され、詳細の見直しについての議論を行った。後半では、将来に向けた営みの変化を考えながら、整備後の使い方や管理の仕方を話し合った。																																																	
平成 29 年 2 月	1 年目	ワークショップ⑤	第 1 回と同じ																																														
【内容等】これまでの意見を取りまとめた基本計画案について、言い残したことや今後に向けての課題など、実現に向けた最後の議論を行った。後半は、地域で積極的に「みち」を育てていくための活動についてのアイデアを出し合い、基本計画としてとりまとめた。																																																	
2 年目の実施設計の際にもワークショップを 4 回開催し、具体的なデザインや、道路の維持管理や利活用などについての検討を行った。																																																	

従前の樹種と写真	植え替え後の樹種と写真
<p>主にタイワンフウ</p> 	<p>ヤマボウシ</p> 
<p>取組みの評価</p>	<p>【施行者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更新後の道路の利活用や管理は、行政と住民等が協働していくことが大切であるという認識を深めることができました。
<p>実施後の維持管理等への効果</p>	<p>(事業継続中につき、特記事項なし)</p>
<p>その他の工夫点・アイデア等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・沿線、地域の方とどういった道路空間にしていくのか（現状の課題や将来の希望の抽出）という議論の場を設け、みちづくりに反映させることで、住民の意識は高まると考えられます。
<p>公開資料URL</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ストリートデザイン事業 （「萱町通り」を参照） https://www.city.toyohashi.lg.jp/30449.htm